

1. 11. 26
 京都新聞 朝刊 11頁

快適生活 10製品表彰

京都スマートプロダクト認定式



より快適な生活につながる地元企業・団体の製品を表彰する「京都スマートプロダクト」の認定式
 (京都市下京区・京都経済センター)

先端技術の活用などで、より快適な生活の実現につながる製品を表彰する「京都スマートプロダクト」の認定式が25日、京都市下京

区の京都経済センターであった。府内11企業・団体の10製品が選ばれた。

「京都知恵産業創造の森」が主催。立石義雄理事長は「スマートを切り口にしたものづくりの視点は、山積する社会課題の解決に向けて今後一層、重要性を増してくる」と述べた。

認定証を受け取った各団体の代表者は、ロボットにも内蔵できる小型コンプレッサーや、多業種の製品開発で使える屋外型ガス発生装置など、自前の技術をPRした。開発した団体には今後、創造の森の支援員が付いて販路開拓などを支援する。

(北川裕猛)

- 品は以下の通り。
- イワタ(京都市中京区)のベッド「KAGUYA KOKOCHII」▽京都ケミサプライ(南区)の住居用生洗剤「TOLL ETTA」▽坂製作所(右京区)の小型 静音コンプレッサー「motecon」▽JFW木質高度技術研究機構(山科区)の「燃やせるレジ袋」▽スフェラーパワイ(下京区)の球状太陽電池とそれを使ったスフェラースティック及びスフェラーランタン▽ITM(久御山町)の非常電源用蓄電池装置▽グリーンバブル研究所(木津川市)と森のねんど研究所(同市)の「森のねんど及び環境ジオラマ等の森のねんどを使用した製品」▽コフロック(京田辺市)の屋外型ガス発生装置「GENE-BASE series」▽竹繊維研究所(南丹市)の「京の竹ちりめん」▽monotone technology(精華町)のワイヤレスケミカルセンサーシステム「pHAI」